

(添付書類)

平成 1 9 年 度

決 算 報 告 書

(第 2 期事業年度)



自 平成 1 9 年 4 月 1 日
至 平成 2 0 年 3 月 3 1 日

公立大学法人福島県立医科大学

平成19年度 決算報告書

公立大学法人福島県立医科大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	7,283	7,283	0	
医師派遣事業交付金	76	62	△ 14	(注1)
附属病院事業補助金	180	180	0	
自己収入	15,069	15,990	921	
授業料及び入学金、検定料収入	676	677	1	
附属病院収入	14,167	15,023	856	(注2)
財産収入	32	36	4	
雑収入	194	254	60	(注3)
受託研究等収入及び寄附金収入等	624	1,540	916	(注4)
長期借入金収入	1,092	932	△ 160	(注5)
計	24,324	25,987	1,663	
支 出				
業務費	23,356	23,529	173	
教育研究経費	3,788	3,671	△ 117	(注6)
診療経費	16,920	17,045	125	(注7)
一般管理費	2,648	2,813	165	(注8)
施設整備費	333	324	△ 9	
受託研究等経費及び寄附金事業費等	624	849	225	(注9)
長期借入金償還金	11	9	△ 2	
計	24,324	24,711	387	
収入－支出	0	1,276	1,276	

- (注1) 医師の雇用期間が短くなったため福島県からの交付額が減少したことにより、決算額が14百万円減少しました。
- (注2) 診療単価の増及び外来患者数の増等により、決算額が856百万円増加しました。
- (注3) 診療材料の管理の外部委託に伴い診療材料を売却したことにより、決算額が60百万円増加しました。
- (注4) 平成18年度で解散した(財)福島県医学振興会から研究費等を引き継いだこと及び予定していた受入数が増えたことにより、決算額が916百万円増加しました。
- (注5) 事業規模の縮小により、決算額が160百万円減少しました。
- (注6) 過去の平均人数により定年退職者に係る退職手当を積算していたが、定年退職者がいなかったことにより決算額が117百万円減少しました。
- (注7) 増収に伴う材料費等の増により、決算額が125百万円増加しました。
- (注8) 給与改定等により職員に係る人件費が増えたことにより、決算額が165百万円増加しました。
- (注9) 注4に示した理由により、決算額が225百万円増加しました。